

恩賜上野動物園へ

スマトラトラのミンピ[®]が出園します！

令和2年11月24日(火)に野毛山動物園で飼育しているスマトラトラのミンピ(メス:6歳3か月)が国内の繁殖計画に基づき、恩賜上野動物園へ出園します。

新天地で、種の保存に貢献してくれることを期待しています。



▲出園する個体(愛称:ミンピ)

■ミンピについて

ミンピは、平成26年8月4日によこはま動物園ズーラシアで生まれました。平成29年6月19日に移動してきてから、およそ3年半を野毛山動物園で過ごしました。

野毛山動物園では、ミンピのために、エサ(肉)のメニューを増やし、キャットウォークを作製するなど、少しでも快適に暮らしてもらえるよう工夫しました。

ミンピは展示場のプールに、大好きな骨付き肉や丸鶏、遊具のボールなどを思いがけず落としてしまうことがあり、その様子はとても愛らしく、イベント時も人気を集めていました。



指定管理者:(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

野毛山動物園 園長 田村 理恵 Tel 045-231-1307

【参考資料】

■ 個体情報

- ・ 今回出園する個体

ミンピ：平成 26 年 8 月 4 日 よこはま動物園ズーラシア生まれ

■ スマトラトラについて

和名：スマトラトラ

英名：Sumatran Tiger

学名：*Panthera tigris sumatrae*

分類：食肉目 ネコ科

分布：スマトラ島

生態：インドネシアのスマトラ島だけに 300～400 頭程度しか生息していないと推測される、希少なトラの亜種のひとつ。熱帯雨林の森の中で単独でくらして、メスはおよそ 2,000ha のなわばりを持ち、これに重なる形でオスはおよそ 5,000ha のなわばりを持っている。シカやイノシシなどの大型草食動物、サルやウサギなどの小動物、クジャクなどの鳥類のほか、魚や昆虫類まで捕食するといわれている。

ワシントン条約（CITES）：

附属書 I（絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの）

国際自然保護連合（IUCN）レッドリスト：

絶滅危惧 CR（深刻な危機にあり、野生で極度に高い絶滅のリスクに直面している種）

当園飼育頭数：1 頭 ※今回移動する個体を含む

国内飼育頭数：8 園館 18 頭（オス 8 頭、メス 10 頭）※令和 2 年 10 月 24 日現在

■ 野毛山動物園について

◆ 入園料：無料

◆ 開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）

◆ 休園日：毎週月曜日（祝・休日の場合は翌日）12/29～1/1 ※5、10 月は無休

◆ 交通：JR 根岸線・横浜市営地下鉄「桜木町」駅下車徒歩 15 分、
または市営バス 89 系統「一本松小学校」行き「野毛山動物園前」下車すぐ
京浜急行「日ノ出町」駅下車徒歩 10 分

◆ URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/nogeyama/>

◆ 住所：横浜市西区老松町 63-10

◆ 問合せ先：045-231-1307

※ 野毛山動物園では、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・ 発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
- ・ ご来園の際には、マスクの着用をお願いいたします。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。